

宮崎県の産業



農業








農業は、宮崎県の主な産業の一つです。温暖な気候を利用して、いろいろな作物が作られています。

農産物では、ビニールハウスを利用した「きゅうり」や「ピーマン」が、畜産物では、宮崎牛をはじめとする肉用牛や豚、ブロイラー(にわとり)が、全国でもトップクラスの産地となっています。

これらの農畜産物は、東京、大阪などの大都市ヘトラックやフェリーを使って出荷されています。

主な農畜産物と生産量

農家で働いている人 45,001人(H27)
農家の数 38,428戸(H27)

 こめ 83,700トン 全国32位(H28)	 きゅうり 61,300トン 全国1位(H28)	 ピーマン 27,000トン 全国2位(H28)	 かぼちゃ 5,150トン 全国5位(H28)	 ごぼう 9,750トン 全国4位(H28)	 さといも 10,500トン 全国3位(H28)	 茶 3,760トン 全国4位(H28)	 きんかん 2,629トン 全国1位(H28)
 ひまわり 3,280トン 全国1位(H28)	 マンゴー 1,097トン 全国2位(H28)	 スイートピー 3,223万本 全国1位(H27)	 ランキュラス 192万本 全国2位(H27)	 乳用牛 13,700頭 全国14位(H29)	 肉用牛 243,800頭 全国3位(H29)	 豚 846,700頭 全国2位(H29)	 ブロイラー 2,768万羽 全国1位(H29)

林業

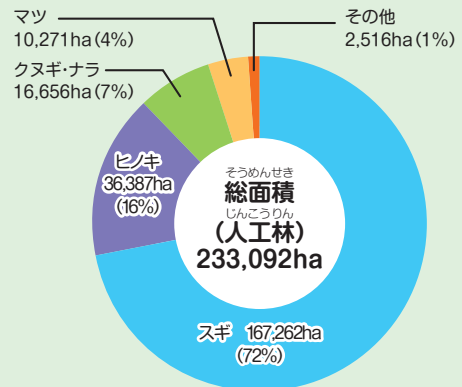
宮崎県の森林面積は約59万ヘクタールで、全国で12位であり、県の面積の76%を占めています。温暖で雨の多い気候は木を育てるのに適しているため、「スギ」や「ヒノキ」などが多く植えられています。

特に、スギ丸太の生産量は平成3年から連続して全国で1位です。

生産された木材は、家を建てる材料などに加工されて県内外に出荷されています。

そのほか、乾しいたけの生産が盛んで、全国で2位の生産量を誇っています。

植えられている木の種類(民有林) (平成29年3月31日現在)



林業で働いている人 2,222人(平成27年)
乾しいたけの生産量 523トン(平成28年)